

\*ぜんそくがひどいので病院にかかることが多く、とても助かっています。

\*医療費助成制度を小学6年生までにして欲しい!!

\*現物給付になるのが遅すぎる。他県ではずいぶん前からやっているのに、長崎は何事も対応が遅い。もっと市民のことを考えろ!!

\*現物給付制度が始まり、病気をしがちな小さい子どもを持つ親としては、とても助かるようになりました。でも、就学前までということで、できれば小学校時代までを対象にして頂くとともに“助かるなあ”と思います。

\*ピンク色の受給者証が紙で大きすぎるため、持ち歩くのにとても不便です。職場や出先での急な受診時は、結局自己負担になり申請しなければならないので困る。大きな総合病院で使えないのも、結局申請しなければならないので、国として取り組んで、すべての子育て世代が、より子育てしやすい環境を作っていただきたいと思います。

\*長与町は、未就学児のインフルエンザ予防接種の自己負担は1,000円ですが、長崎市は、高齢者のみときいています。より多くの子どもが受けられるよう自己負担を減らした方がよいと思う。

\*①県の考えはおかしい。まるで今までの制度で助成分の手続きをしないでもらうことを期待しているように感じる（実際、めんどうで手続きをしない人も多かった）。長崎市がんばれ!②福岡市は一部負担金も0円と聞きました。これが理想ですね。少子化対策として、国として取り組んでほしい。

\*「医療費助成制度」は「小学校就学前」までではなく、「義務教育の間」までに延ばして欲しい。

\*できればすべての病院で使用できるように統一していただきたい。

\*もっと早くからこの制度を取り入れてほしかった。年齢も就学前までから9才までに引き延ばして欲しい。

\*制度利用者としては、なぜ県が補助金を削減する方針なのかかわしく知って、今後の判断をしたいと思います。他県と比べ長崎県は、子どもの医療費助成があまりなされていないように感じます。他県と同じレベルの助成が受けられるようにしてもらいたいです。

\*現物給付制度が開始になり助かっています。多くの市町村での実施や対象年齢の引き上げを検討してもらいたいと思います。

\*とてもありがたい制度だと思います。反対する親はいないのではないのでしょうか。どうして県はいい方向へ変わろうとせず、減額するのかわかりません。手続きもれで浮く補助金がそんなに大事なんのでしょうか。少子化を改善していくためにも、とてもいい制度だと思います。他県には医療費全額免除のところもあるとききます（小学入学前まで）。県がいい方に変更されるのを強く望みます。

\*この制度においてはとても良かったと思います。子どもを育てやすい環境へ、市や県が努力していってくれたらと思います。

\*受給者証を出さなくても制度を受けられる仕組みづくりをしてほしい。忘れて（持って行くのを）しまうこともあると思うので。

\*800円の2回医療費を払うのはいいと思うが、インフルエンザの予防接種の補助の年令を未就学児ではなく小学校生までにしてほしい。

\*子育てをしていく上で、この現物給付は本当に助かっています。長崎市では今後継続してもらう様、また他の自治体でも導入してもらえれば保護者として非常に助かると思います。

\*公立学校共済組合においても現物給付制度が実施できればと思う（今でも手続きを行っているため…）。

\*小学生になってからの方が、人数も多くなり感染する可能性も高く、実際医療費がかかっています。他の県のように、受給できる年齢をひきあげて欲しいと思います。

\*子育ての上で病院にかかる率の高い乳幼児の医療費助成はとても助かる制度なので、なるべくなら継続して欲しいと思います。ただ県の予算等のため、もしいくらかの削減となるならば仕方ないとしても、たとえばインフルエンザなどの予防接種等に少しでも補助を増やして、せめて2回接種が必要な間はもう少し受けやすくなれば、受診

回数も減ってくるのではないかと思います。

\*「福祉医療費受給者証」は、長崎大学病院では使えないのはなぜですか？

\*長崎市にとっても、利用者にとってもより良い制度になることを願います。

\*これまで以上に、整えてもらわないと、子どもは増えていかないと思う。

\*以前は手続きするのが面倒で、そのまま全額負担していましたが、制度が変わり本当に助かっています。現在のままの制度が継続することを願います。

\*できれば小学校卒業まで続けてほしい。

\*対象者「小学校入学前」をもう少し年齢を引き上げてほしい。小学校低学年でも結構医療機関にかかることが多いので。

\*長崎市は遅いし、あまり福祉に関心あると思えない。

\*小学校卒業するまでつづけてほしい。

\*問9が実施されれば、ますます少子化が進むと思います。減額しないで頂ければと思います。

\*他県在住の時はあたりまえの制度なので、長崎は福祉制度が充実していないと思いました。

\*補助金減額は絶対反対。

\*小さい子どもは病院へ行く回数が多いので、手続きがなく、支払いが少なくなったことはとても良いことなので、全国へ広めて欲しい。

\*子どもの医療費助成制度（現物給付制度）などもっと国と県と市が手と手を取りあって、こういった制度にもっと力をいれて取り組んでほしい。県の補助金削減といった考えはおかしいと思います。まだ、むだな道路整備工事とかの補助金を削減したほうが良いと思います。

\*受給者証が大きすぎて、持ち運びに不便なので、もう少しコンパクトにしてくれると助かります。

\*少しだと申請しにくくて、申請せずにそのままにしてしまったものがいくつもある。現物給付を全ての病院で実施してほしい。大学に入院したら、払わないといけないんですね…。知りませんでした。全ての人が全ての場所でお金の心配をせずに、子どもの病気とたたかえる国になってほしい。

\*もっと早くにこの制度をつくって欲しかったです。

\*医療費の助成は、とても助かっています。県が補助金をカットする理由がわかりません。カットすることなく、この制度が続けていけるように願っています。

\*1人目の子が赤ちゃんの時、大阪に住んでいて「現物給付制度」だったので、それがあたりまえと思っていました。長崎へ引っ越してきて長い間、申請方式だったので不満でした。やっと追いついたという感じです。県からの補助金が減額されるのは、少子化に影響があったりするのでは？と思い残念。

\*国はもっとこの問題にも取り組み、今後、子どもを安心して生めるような生活にして、安心できる社会を作ってもらいたい。

\*子どもが多い家庭には、大変助かっております。小児科、歯科にお世話になる機会が多いので、今後も続けて頂ければありがたい。子どもが小さい家庭にとって、以前の助成分を戻してもらおう手続き、領収書等の保管、書類提出と面倒でした。今の様に簡素化して頂けたら、子育てにバタバタしている母にとって有り難かったです。小さいお子様を持つ家庭にとって、病院にお世話になる機会が多いので、是非“現物給付”を続けて頂きたいです。

\*少子化対策の上でも、必要なものと考えます。

\*福岡市並に子どもは無料にして欲しい。

\*入院、通院で大変助けてもらいました。今後、産まれてくる子ども達にもこの制度を活かしていただきたいです。

\*「償還払い制度」よりも「現物給付制度」の方が、小さい子どもがいる家庭にとって家計は助かっている。同じ助成制度で前払いか後払いという違いで補助金が減額になるということは理解できない。県にとってのメリット・デメリットを教えてください。子どもを育てにくい世の中になっていくのか不安。

\*現物給付制度だと、わざわざ手続きに行かなくていいので、助かります。今までの制度だと手続きに行かず、そのままになっている分がたくさんあって、損をしている。

\*子育て支援と取り組んでいるなら、補助金カットはおかしい。逆に子どものためにどんどんふやしてほしい。大人に補助するのは少なくしてほしいと思う。

\*もしよければ、就学前のところを小3年生ぐらいまで、使用されたほうがいい。

\*子どもが小さいと医療費はとてもかかるので、現物給付制度はとてもありがたいです。もっと子育てをしやすい環境を作してほしいです。

\*我が家は子どもが3人いるので、病院へ行く回数が多く「現物給付制度」ですごく助かっています。子育てをする上で、金銭的にも精神的にも安心できる制度ですので、今後も実施してほしいです。

\*子どもが大変な病気にとつぜんなった時、本当にお金がなくて病院に行けなかったらとても困ります。子育て支援だけは、力を入れてほしい。

\*小児科へ2人の子ども達を病気すると連れて行きます(うつるので…)。かつて領収書で申請していた時は、2人分の診察代を支払い、その後、申請で大変でした…。とても助かってます。

\*問8(2)の記述、全部助かっています。

\*現物給付制度はとても良い制度なのになぜ県はその制度を良く思わないのでしょうか?「子どもをたくさん産め」と言ってるのに矛盾していると思います!!

\*現物給付になって、とても助かっていたのに、ますます子育てしにくい県にしようとしているんじゃないかと思えません。子育て真っ最中の私達の声を無視しないでほしいです。

\*医療費は高いし、兄弟が多いと負担も増えます。小学生までに現物給付を引き上げていただきたいと思います。

\*小学校は幼稚園よりもずっと人数の多い集団生活で、病気をうつされることもたくさんあり、病院に行く回数もふえるので、せめて小学3年生ぐらいまで対象年齢を引き上げて欲しいと思います。

\*昨年10月に他県より市内に越してきたのですが、この制度、大変喜んでます。とても制度を受ける側として便利です。

\*利用者の立場に立った良い制度をこれからも継続して欲しい。

\*大学病院など一部の総合病院では使用できないというのは知らない人が多く、おかしい。理由を知りたい。そして、どこでも利用できるようにしてほしい。

\*県側のバカな方針はネットで見て知ってました。子育てを知らない人たちで反対しているんでしょうね!?毎日乳幼児を育てるのも大変なのに、病気すると家事もできず看病続き。やっと元気になっても山のような家事で領収書がどこにいったのかもわからないくらいです。手続きの用紙を書く暇も、持って行く暇もありません!!昨年4月からどれだけホッとしたことか。

\*私は福岡から引っ越してきて、最初現物給付制度がなくておどろきました。福岡では実施されていたからです。幼い子どもをつれて手続きに行くのは子育て中の母親にとっては負担です。県の補助金カットには納得できません!!子どもはお金にかえられない国や県にとっても大切な人材です。

\*子どもの医療費助成制度の年齢をあげてほしい。例えば、10才までとか…。集団で生活するのでやはり病気(かぜ、インフルエンザ)になりやすい。まだ、低学年は体力が少ないので考えてほしいです。

\*もっと早くしてほしいかったです。小学校入学前までじゃなく、せめて6年生までに入院だけでもしてほしい。

\*なぜ「現物給付制度」をすると「補助金」カットなのか知りたいです。小さい子どもの居る家庭では医療費がか

なりかかる上、手続きをする時間もなかなかとれず「現物給付」になってとても助かっています。本当に!!

\*少子化とはいえ、まだ数人の子どもを抱えている家庭にとって、医療費はとても必要な経費だと思う。この制度があるおかげで、安心して医療機関にかかることができていると思うので、今後も子どものいる家庭により良い支援を考えていってほしいと思う。

\*現物給付制度になり、医療費の負担額、及び用紙への記入をしなくてよくなりとても助かっています。小さい子どもは、病気等にかかりやすいので、助成制度はこれからも行ってほしいと思います。

\*完全に子どもの医療費を助成、現物給付している自治体では、大したことのない症状でも通院する親が増加し、小児科医の診療を圧迫しているという話も聞きますが、小さい子どもはちょっとしたことで状態が悪化します。子育ての不安、病気の不安をもつ母親が、早期に受診するきっかけに、現物給付は役立つのではないのでしょうか。私事ですが、家計に余裕のない時、2人同時に風邪をひいても、1人しか受診しなかったこともありますし、1,600円/月の負担も、2人なら3,200円/月、3人なら4,800円/月…全然補助になっていないと思います。

\*子育てしやすい環境をもっと拡大していただきたいので、継続して行って欲しいと思います。

\*小さな子どもをもっていると外出や手続きが大変ですので、現物給付は続けてほしいです。

\*地方共済のため現物給付の対象外。

\*とても助かるし良い制度と思う。

\*とても良い制度ですが、あまりに経費がかかるようであれば、なくなってもしょうがないとは思いますが。

\*特に小さい子どもがいる家庭では、病院に行く回数が多いので自己負担分を減らしてほしい。小学校に行き始めると危険がたくさんあるのに、就学前の子どもだけが助成対象とはおかしい。

\*現物給付制度は助かるが、できれば福岡のようにまるまる自己負担がなければ、ありがたい。市の図書館をあそこまで大きく、コンピューター導入もする必要があったのでしょうか？その予算があるなら、なぜ福祉にまわすことができないのか残念で仕方ありません。別件ですが、生活保護受給者の方を決定する基準もわからない。普通に働けそうな人が、生活保護を受けてるのはとにかく納得いかない。

\*対象ではないのでわからない。子どもは減る一方でしょうね。

\*随分良くなってきていると思います。

\*お金がなくて子どもの病院に行けないと思うことがなくなって、大変感謝しています。ただ、国保が思いのほか高く、短期の証明書しかももらえないかもしれません。こんな時は、子どもなんかうまなればよかったと思ってしまいます…。

\*早くこうなればいいと思ってました。この様な制度を含め少子化問題に真剣に取り組む意思を、国を始め地方自治体が示して行ってほしいと強く思います。一般の国民の生活をもっと知れば、子どもを生み育てていくのがどんなに困難な世の中なのか分かるのでは？このままでは日本の将来どうなるのかとても不安です。

\*現物給付制度を維持して欲しい。

\*この制度のしくみについて分かりにくいところがある。又、病院窓口で聞いても質問に答えられないスタッフがいます。質問に答えられるようにもう少し勉強してほしい。

\*県からの補助金カットを知り、残念に思う。裏金等クリーンなイメージのない県・市だからこそ生活弱者のために力を注いで欲しいと思う。

\*「補助金」を減額する県の方針の説明がほしい。小さい子どもを抱えていると都度の手続きは結構大変です。申請書は市役所、支所へ取りに行くか郵送依頼をしなければなりません。ですから現在の現物給付制度は大変助かっております。

\*現物給付制度はとても助かりますが「ピンクの紙」を忘れると受けられないので、保険証提示のみで実施されるとすごく助かります。

\*我家の場合、実際この制度になって対象になったのは3人目だけなので、もっと早くこの制度が実現していれば…と悔やまれてなりません。残念です。

\*「小学校就学前対象」を「小学校6年生」まで引き上げてもらえるとかなり助かります。

\*もっと育てやすい地域にしてほしい。

\*ちょっと設問と違うのですが、保育料が高いと感じています。東京にいた時は収入におうじてなので（収入が少ないので）1,900円だったのですが、長崎に帰って来て、19,000円になっています。補助金をもらってもたらないし、私の所は私1人の片親なのですごく高く感じます。

\*「現物給付制度」は福岡市などは早くから実施していることですし、ただでさえ減少している未来ある子どもの教育や医療に対し、予算カットや補助金減額の方針を出す長崎県に、今から生み育てようとする若い人々は住むはずがありません。高齢者ばかりの県になり、ますます衰退していくと思います。「現物給付」でないのは公務員であり、特別だと思っています。一般家庭のサラリーマンには「現物給付制度」は必要です。

\*未来のために現物給付制度、子どもの医療費助成制度は必要だと思う。

\*もっと対象年齢を上げてほしい。

\*以前は、小さな子どもを連れての外出は大変で、用紙を取りに行き、病院で記入してもらって、さらに提出するというのはおかしな制度だと感じていました。又子どもが生まれて半年まで医療費助成制度があるのを知らず、その他の地域へ引越したので手続き漏れもありました。今の現物給付制度は本当にありがたいです。

\*少子化を考えるなら子どもを育てやすい環境を作るべきだと思います。

\*医療費の助成は就学前までなので、もっと長くして欲しいです。まだ小学生ぐらいまでは病気も多いと思うので…。

\*もっと年令を上げてほしい。

\*今までの助成分を戻す手続きだと、領収書が手元に残らず、領収書額が全額戻るわけではないのに、医療費の確定申告が出来ないといった不都合がありました。利用者にとって利用しやすい制度でなくては意味がないと思います。

\*小さいうちは手続きに用紙を持って行くのも大変に感じていました。今はすごく助かってます。大きなケガや病気は、小学校に入ってからの方が確率が高いと思います。就学前まで…というのにも不満があり、出来れば義務教育中はお願ひしたいものです。少しでも長く利用出来るよう、お願ひします。

\*就学後も助成してほしい。

\*ある小児科で、以前より少額ではあるが、支払額が増えた（くり上げされたような感じ）。どの家庭の子どもでも平等に医療の助成が受けられる環境を作ってください。補助金カットの理由が詳しくわからない。

\*「現物給付制度」すごく助かります。今回「ハッピーサポート(歯)」を利用しました。本当にありがたい制度だと思いました。

\*対象年齢をもっと上げてほしい。

\*長崎市は他県に比べ助成が少ないので、更によくして子どもを育てやすい環境にして欲しいです。

\*今までどおりの制度をお願ひしたい。

\*対象外の家庭も薬局分くらいは現物給付にしてほしい。

\*「現物給付制度」は評価はしているが、それでもまだ窓口で払うお金は負担に感じる。助成する手続きはなくなったが1医院1,600円ではなくせめて800円のみ負担にしてほしい。本来の願ひとしては3才位までの医療費はせめて無料！就学前の医療費も無料にしてほしい。

\*とてもいい制度なのに補助金を減額するのはおかしい！

\*体の弱い子どもを持つと、しょっちゅう医療費がかかり大変なので、医療費助成制度は助かってました。減額は悲しいです。

\*長崎以外の県は早くからこの制度を行っていると聞きました。これからもずっと続けて欲しいです。本当に助かるので!!

\*出生率が低いなか、国をあげて子育てに力をいれているのに、県が補助金の減額を行うのは大変おかしい話。上の子は慢性の病気（喘息）を持っていて、5才〜月1万程薬代がかかって大変だった。今は調剤代が0円なので、とても助かっている。

\*1日の内に2回夜間救急病院に入ったりと、ぜんそくなど持った子ども達の医療費はとても大変です。ぜんそくだけで通院が終わることもなく、それに伴う他の病気での通院もあるので、手続きするのは大変でした。助成制度はすごく助かりました。

\*乳幼児は受診回数が多くなるため、この制度は大変助かると思います。

\*手続き等の問題でこの制度が始まったのに、対象外があるのはおかしいと思う。対象外の所も現物給付にするのは難しいことかもしれないが、よい方法を考えてほしい。現物給付になって利用者数が増えているのなら、削減しないでほしい。

\*市の財政についてはよく分かりませんが、共働きで手続きになかなか行けなくて利用できなかったのですが、現物給付制度で利用できて、うれしいです。

\*小学6年生まで医療費助成をやってもらったら、ものすごくたすかるんですけど。

\*歯科医院でも利用できるのは知りませんでした。

\*以前は領収書を紛失して申請できなかったり、加えもれしていて申請できなかったりしたことがあったので、そういうことがなくなったことだけでも助かっている。

\*すごく助かっています。子どもの発熱や腹痛など急に來ることが多いので、回数的にはかなり通院することになります。そんな時は銀行に行く時間もなかったりして、困ったこともありました。又、仕事をしているとなかなか手続きをしに行くひまがなかったりして、そのまま何ヶ月も過ぎてから手続きをしに行ったこともあります。なのでこの制度は国全体でやってほしいものです。又、補助金をカットするなんてひどすぎると思います。

\*このままつづけてほしい。

\*給料前などに子どもが具合が悪くなくても安心してすぐ病院に行けるようになった。母子家庭なので現物給付制度になって、とても助かっています。お金がなくても安心して病院へ行けるようになりました。

\*大変助かっている制度です。これからも続けてほしい。

\*長崎市以外の病院に受診した時は、助成分を戻してもらおう手続きをしないとならないため、県全域で実施してほしいと思う。

\*もっと早く実施されていたら、私はどんなに助かったかと思います（姉7才は一度も返金してもらったことがないので…忙しいと手続きの余裕がないので）。

\*用紙の記入と送付がなくなったので助かります。毎年、インフルエンザの予防接種が高額になり悩んでいます。

\*子どもは想像以上に突発的な病気をよくします。週に2回通院をくり返していた時期に、この制度は大変役立ちました。これからもいつおこるか分からない病気になった時には、とても心強いです!!どうか補助金を減額するのだけはやめてほしいです!!

\*時津に住んでいるため、市や町の病院へ行っても同じ。市だけでなく、市町村でも実施してほしい。領収書を1ヶ月分まとめて役場へもっていくのが大変です。

\*子どもは病気しやすく、特に3歳までは病院にかからない月が無いほどですので、本当に助かっています。

\*今後の社会を担っていく子ども達を育てる環境をしっかりと整えていただきたい。

\*私は昨年2月に地元である長崎に京都府宇治市から引っ越してきたのですが、宇治で何年か子育てして、何度も病院のお世話になったんですが、宇治市でも長崎のような制度がありました。ただ、宇治の乳幼児医療の紙は、月に何度でもそれを見せると医療費が200円(薬も含む)でした。なのですごく助かってました。長崎に帰って来て、同じような紙をもらったけど、すごく高く感じました。長与の子どもがいる友達が、この制度がないため、手続きをめんどくさがり、子どもが病気になっても病院に行けず、市販の薬を買っていると言ってた。

\*少子高齢化の現状で、老人への助成の方がどうしても目につきます。少子化対策へも力をもっと入れてほしいです。

\*今まで子どもの医療費での手続き漏れなどがあつたりで、けっこうアバウトにしていた部分もあったのですが、この制度ができて、わかりやすいし利用しやすいし、とても助かっています。けっこうお金もかかっていたので、今は安心して病院にかかることができます。

\*これらの制度にやっとなってくれたと感謝の気持ちもあるが、できれば一番病院にかかりやすい乳幼児から3才ぐらいまでの医療費は無料にしていきたい。

\*以前知人に「福岡にいた時は1回800円とかじゃなくてカードを見せれば支払いはなかったよ」と聞いたことがあります。今は子どもも年長になりましたが3才頃まではうまく言葉での疎通ができないので、少しでも「変だな？」と思うとすぐに病院に行けるようになればいいのと思います。又、予防接種は対象外となっておりますが、これも対象としてもらえたら助かると思いました。



\*かかりつけの小児科→諫早市、定期受診→長大病院なので利用したことがない。

\*大学病院でも現物給付制度をとってほしい。

\*長崎市外の医療機関でも利用できるようなると尚良いと思います。

\*育成医療を利用しているので、現物給付には関係がなく窓口負担もあります。通院、入院をひんぱんにするので、高額な現金をもたなければ病院にかかることもできないのが現実です。この制度のあり方に疑問を感じています。

\*1人目から「現物給付制度」なので助かっています。話を聞くと昔は大変だったらしい…。子どもが少ないのに「補助金」を減らすなんてひどい!!(でも、子どもが少ないから減らすのかも)。出産にかかる費用もなんとかしてほしい。

\*育児をする親権者にとってわざわざ出向いていくというのは、忙しい時間を削らなければならなく、この制度は非常に助かっています。他の市町村の手前、難しい都合はあるでしょうが、継続を望み、また減額措置という後退的な行政の考え方には疑問を感じます。本当にムダな物に対しては理解を示しますが、いかがなものかと感じてやみません。

\*商業施設や道路整備も大切ではありますが、十分な医療を安心して便利よく受けられることは生命に係わる大事なことです。東京都の乳幼児医療は(確か…)無料。財源の使い方にもっと“子育て支援”を取り入れてほしい。

\*現物給付になる前は手続きが面倒で、結局自己負担していました。長崎市が現物給付になって助かっており、県内では長崎市のみと聞くとすすんでいるように思いますが、他県ではもっと早くから対応していたり、負担が少なかったりしているのでうらやましいと思っていたので、今回少しでも変わってよかったです。

\*初めて子どもを持ってわかったこと、とにかく子どもの病気はわからないこと、気になることが多い。病院にかかりだすと数日かかることが多いので、医療費の負担は大きい。1人目でもそう感じるので、少子化問題がおきるのは当然だと感じます。

\*「現物給付制度」を今後もつづけてほしい。乳幼児をもつ親にとってとても必要な制度だと思います。

\*小学生も対象にしてほしい!!

\*国が少子化対策と言っているのに県が一般家庭に負担をかけるのはおかしい。仮払いであれ、一度出費するのは家計を苦しめ、また申請する手間も面倒(←前のやり方に戻る)。結果、家庭・病院・役所全てに無駄な作業が発生してしまう。税金のムダ使いでしょう。病院の窓口で提出を(福祉医療費受給者証)忘れた場合の窓口での支払い金額は今までと変わらないのか、減額されるのか?このまま現状維持していただきたい。無駄な作業もはぶけ、

少子化対策へとなくなっていくのではないか。三菱病院や長崎大学病院で現物給付のシステムをとっていないのは…？

\*なぜ「補助金」が減額するのですか？

\*私は以前と同じように市役所へ申請書を出していたので、びっくりしました。早く知っていたら…。調剤薬局での支払いはどうなるのでしょうか？

\*現物給付制度によって「お金がなくて病院につれて行けない」ということがなくなったので、子どもの苦しみを少しでも軽く、早く診てもらえるので、この制度はずっと続いてほしいです。

\*現物給付制度になってから薬局での支払いはなくなったので助かっていますが、子どもが小さいうちは毎月のように小児科へ行き、1月の中でも何日もかかったりするので、一切お金がいらないようにして欲しい。

\*手続きがなくなったのでとても助かっています。

\*他の県では、早くから現物給付制度を行っているのをテレビで見ました。長崎県全域での実施を望まれていると思います。笑顔でいっぱいの子どもの長崎の子ども達であってほしいです。

\*手続きを自分でする負担がなくなって、とても助かっています。子どもの医療費助成について、水ぼうそうやおたふくなどの予防接種にもう少し補助があるといいと思います。県の補助金カットの件は、子育て・教育の振興、推進には反していると思います。

\*現物給付制度になり、とても手間がはぶけ助かっていたのに、なぜ減額されないといけないのでしょうか！納得できません。

\*これからも、もっといろいろ増やしてほしい。病院代は、結構かかるので…。

\*現物給付になってもものすごく助かったのに、それによって何故補助金がカットされるのか、全く意味がわからない。以前の手続きは書類も病院や薬局ごとに何枚も書かなければならず、また市役所の開いている時間に持って行かなければならず（郵送もできたが80円貼ってまでなかなか送らない）、現物給付はすごく評価している。ただ、受給証をカードにしてほしい。しょっちゅう使うので、紙ではすぐにボロボロです。サイズも大きすぎて不便です。

\*少子化対策のためにも、子育てしやすい環境作りに役立っている制度だと思います。今後も続けてほしいです。

\*日本では各自治体で医療助成制度も異なるときいています。あるところでは、小学校卒業まで医療費はまったくかからないところもあるということです。長崎市でも、自己負担分をなくしたりと、もっと私たちにとってより良い制度にしてもらいたいものですが、補助金の削減によって今の制度が維持できないようなことにはなってほしくないです。

\*県によっては子どもの医療費が全くかからないところもあるので、なるべく負担を軽くして欲しい。

\*他県で小児医療費は全くかからないというところもあるようです。少子化と言われているのに医療費が高額になったりすると、ますます子育てが難しくなるのでは??と思います。

\*無駄な公共事業費をカットして、このように良い制度を優先すべきではないでしょうか。

\*今回の制度は子育てをしていくうえで、おおいに、保護者にとって助かります。ぜひ継続して欲しいと思います。

\*県・市の財政難を理由に、命を守るために必要な補助金制度が他県・市と同じでないのはおかしいのではないのでしょうか。何か特別な理由があるのでしょうか。

\*少子化の中、子どもを育てやすい環境にするのは、政治の力が絶対に必要。未来に投資するのは、大人たちの役目だと思う。

\*削減よりむしろ増額すべきだと思う!!

\*現物給付制度は大変便利だと思います。しかし、他の県では医療費が全くいらないと聞きました。同じ子育てをしている立場から見ると、平等性に欠けていると感じる時があります。今後、期待しています。

\*一医院で1ヶ月1,600円で、例えば、内科、外科、皮膚科等にかかる、1ヶ月の医療費は多くなり、それが兄



弟分となると高額になる。今までの差引額と変わらない。少子化と言うが、子どもをたくさん産める環境を作ってほしい。税金ばかり値上げしないしてほしい。

\*評価していますが、期間が短い。けがや病気は小学生になった方が多いため、せめて中学前まで期間を延長してほしい。もう少し安くしてほしいです。薬だけで800円って高くないですか。800円分の薬と診察をお願いします。

\*補助金の減額という厳しい財政難かと思いますが、現物給付は継続して欲しい。できれば予防接種なども対象にしてもらいたい（インフルエンザなど）。少しでも少子化の波をおさえられると思いますが。

\*小学生まで医療費助成制度があれば助かります。

\*現物給付から償還払いへきりかわりました（保険証の関係で）。手続きが非常に面倒です。現物給付になって欲しいと願っています。また、自己負担金ももっと低くなって欲しいと思っていたくらいなのに。補助金削減は残念です。

\*現物給付制度は、手続きなどしなくていいので助かります。年齢が就学前までは、短すぎると思います。

制度が変わり、すごく助かっています。これからもこの制度のままでお願いしたいです。

\*年齢制限があるのなら、受給者証の手続きは必要ないと思います。

\*可能な限り続けていただきたい。

\*現物給付制度…対象年齢を上げて欲しい。

\*子どもがいる家庭にとって、この制度はすごくいいと思います。少子化になるのは、子どもにお金がかかるからだだと思います。保育園代も何とかしてほしいです。

\*子どもの医療費については全額補助をしている地域もあると思いますが、そこまでする必要はないものの、せめて今の補助額は続けてほしいです。本当にたくさんの税金を払っているはずですが。これくらいの助成制度もなくなるようであれば、何のために税金を支払っているのか…、生活する上で感じられるところがないように思います。「現物給付制度」については助かっているので、感謝しています。

\*補助金をカットしていく方針が進むと、病院に行けなくなる方もでてくると思うし、ますます低所得者の方たちを無視することになると感じます。

\*現物給付制度は評価できますが、助成の年齢をもっと引きのばしてほしい。また、一部使用できない医療機関があるのが疑問です。

\*子どもが乳幼児の時期は熱が出やすく、虫歯にもなりやすいので、医療費助成制度にはとても助かっています。できれば小学生まで対象にしてほしいです。私は子どもが1人ですが、内科、歯科、皮膚科（アトピー）でそれぞれ毎月1～2回通院しているので、お子さんが多い家庭では医療費も大変だと思います。

\*これ以上悪くならないようにしてほしい。

\*仕事をしていると助成手続きが大変で、現物給付制度は助かっています。ぜひ続けてほしいと思います。

\*受給者証の手続きもしなくていいようになってほしい。

\*自治体によって制度が違うようなので、国として統一し、どこでも同じ制度で受診できるようになると安心です。

\*福祉医療費の受給対象の子ども達は、特に病気やケガをしやすく、しかも病気にかかっている期間（完治までの期間）も長いので、「現物給付制度」という自治体の手助けがないと、家庭の負担は相当なものになると思うので、減額はやめてほしい。

\*子どもは病気にかかるまで免疫ができるまでに時間がかかり、受診する率も非常に多いので、助成していただくと本当にありがたいです。今後もさらに多くの方が、いい環境で子育てができるように努めていただきたいと思います。

\*市民じゃないので、子どもの医療費が無料でないことは、とても“田舎”と感じました。生活をしていく中で

(長崎で) ゆとりのある生活よりも、苦しい生活をしている人を目の当たりにします。長崎を出て行く人の気持ちがよくわかる。子どもをかかえて生活している人、老人などのことをもっと考えてほしい。

\*財布からお金を出す作業がなくなっただけでも大助かりです。子どもの病気はホントに心配。少しの熱ですぐ病院等へかかるのはどうか?と言う声もありますが、今の時代何の病気が発生するかわからないので、病院に行きたがるのは仕方ないこと。それを補助金減額などされると、病院への足が遠のくのでは…。

\*これは経費が削減された(現物給付しなかった場合の人件費等)結果であるとするなら、補助金の減額は当然であり、とするなら、他の自治体においても実施すべきと考える。

\*大いに助かっており、受診がしやすく安心しています。

\*利用してみて本当に助かっております。必要に応じて改定していくのは仕方ないと思うのですが、市民の声を聞き届けられたと感じられる制度となるよう願っております。

\*現在は就学前の子どもが対象となっていますが、せめて小学校の間の子どもも対象としてほしい。

\*制度自体はいい制度だと思うが、国が実施すべき。都道府県、市町村の財政力により、制度自体もまちまち。現時点では、限りある予算の中で行政は運営されているので、長崎市が独自に行うものは当然長崎市で負担すべきである。それに伴い、他に予算がまわらなくなることがあれば、議会等でどの事業を優先すべきなのか議論すべき。長崎県の対応は全くおかしくない。

\*子どもが小さい時は、風邪をひいて熱を出したり、特に冬は体調をくずすので病院に行く回数が多く、現物給付にさせていただいて本当に安心して、病院代を気にせず連れて行けるので、助かっています。

\*なくさないで。

\*子どもがぜんそくでよく病院に行くので、「現物給付制度」があってもものすごく助かっています。仕事をしているので、手続きをしなくてよいので楽になりました。

\*書類を提出する面倒な手続きがなくなり、非常に助かるシステムだと思う。支払額も負担が少なくなったので、経済的に助かる。

\*子育て支援の政策が進む中、現物給付制度は絶対に必要な制度だと思います。子どもをたくさん産め!!と言われても、こういう支援をカットするのはおかしいと思います。

\*最近入院して大学病院で手術を受けましたが、この制度を導入していないので高額な請求が来ました。後日戻ってくるとはいえ、一時的に現金をたくさん用意するのは困難です。実際、どう支払をしようかと悩んでいるところです。何故、市民病院では導入されているのに、大学病院が導入されていないのか不思議に思いました。

\*以前、現物給付制度をとっていない病院にかかった時、手続きに行かないといけなかったので、どこでもこの制度が取り入れられたらいいと思う。

\*全国で少子化が進む中、長崎は子ども(少子化)に対しての努力がうすいです。もっと育児をやっている世代、小学校、保育所、幼稚園の保護者の方たちなどにアンケートなどをとり、実際どういうことをやったらいいのか、またもう1人産もうかと思わせるかなど、やってみてはどうでしょう。役所などの上の方は男性が多く、本当に何を求めているのかわかっているのでしょうか?

\*学校共済で今でも償還払いなので、現物給付に統一してほしい。1人の時はいいが、2人になると面倒になり、提出がのびのびになったり、分からなくなったりするので。

\*多子世帯の場合、1人が風邪などひくと、どうしてもうつりがちなので、病院に行ったりする回数が多い。普段でも経済的にも厳しい私たちには、とても助かっている。なぜカットになるのかなど、説明をしっかりとすべきである。

\*小学校になっても、まだ低学年のうちには病気になることが多いと思うので、3年生くらいまであればいいなと思っています。

\*名ばかりの少子化対策で、補助金の減額するなど、本当に必要なことをやっていない。